

NO	タイトル	発題者	コーディネーター
1	フェミニストカウンセラーと被害当事者との共同作業って？	井上摩耶子／小林美佳	井上摩耶子
2	LGBT当事者への支援、家族への支援～電話相談を通して考える～	河嶋静代／桂木祥子／尾辻孝子	執行照子
3	教育的CRの可能性 ～パーソナルイズ・ポリティカルの新しい取り組み～	加藤伊都子／はたのまさこ／森谷育代	西田若奈
4	発達障害とフェミニストカウンセリング ～相談・カウンセリングの中でどう扱うか～	荒谷静／松本澄子	大島善江
5	DV支援のより効果的な民間シェルターと行政の関係	河野和代／野口登志子／安政元子	北山れいこ
6	朝日新聞厚生文化事業団 子どもへの暴力防止プロジェクト助成事業 「子どもへの性暴力の防止とケアのためのパイロット事業」からみえてきたこと	荻野茂子／木内美知子	荻野茂子
7	性暴力被害者の心理状態について理解を深め、 回復のための支援のあり方を発信しよう～アンケート調査から見たもの～	福岡ともみ／周藤由美子／ 杉本志津佳	福岡ともみ

ワークショップ 5/29(日)

NO	タイトル	発題者
1	「ハラスメント相談」での諸問題を話し合う	松山ちづる／宮本恵／小柳茂子
2	DV被害母子への中・長期的支援を考える～フェミニスト・カウンセリングにできること～	増井さとみ／竹之下雅代／未定1人
3	DV被害を受けた女性はなぜ孤立してしまうのか ～サバイバー女性の研究調査によるフェミニスト・カウンセリングアプローチの検討～	米田美映
4	「DV家庭で育った女性の回復ワークショップ」への取り組み	西山節子／増井さとみ
5	わたしと子どもの関係	北山れいこ／斎藤有子／ショコラ／サチコ／ハナ
6	「ひきこもりをどうとらえるか？当事者から学ぶ」	斎藤有子／勝山実／佐伯里美／伊藤書佳
7	FC・相談員として“食べていけない”現状を考える	榎木京子／本多玲子／杉本志津佳
8	朝鮮人差別、部落差別など社会的差別による心理的影響を フェミニストカウンセリングの視点から考察する	福岡ともみ／金光子
9	フェミニストカウンセリングの視点で若年層のコミュニケーション課題を考える	安本理子／成田厚子／末吉浩子／佐竹雅子
10	DV父から子どもを守るには？ ハーグ条約とDVケース	竹之下雅代／山下まりこ／吉田容子

2011 姫路大会 申込書

・申し込み期間 4月5日(火)～5月13日(金) (託児ご希望の方は4月28日まで)

フリガナ 氏名				<input type="checkbox"/> 託児ご希望の方 (託児対象者 名 歳)
住所 (参加証 送付先)	〒	都・道 府・県	市 郡	
連絡先 電話番号	(自宅・勤務先・携帯)		FAX 番号	(自宅・勤務先)
所属 OR 勤務先				
1、資料代	✓	★() 両日参加 6,000円 1日のみ参加 3,000円 28日() 29日() ★() 学生 3,000円 両日() / 28日() / 29日()		
2、交流会費		6,000円		
3、宿泊費		6,100円 喫煙室() 禁煙室()		
4、昼食費		1,000円		
合計		円		
学生の方は在学大学名をご記入ください。				

FAX 03-3239-5331

※1～4までの入金される個所に✓を入れ、合計金額をご記入ください。

※学生の方は、兵庫県内の大学に在学中の方に限ります。また2日間参加しても、どちらか1日でも資料代は変わりません。

※宿泊をご希望の方は喫煙、禁煙のいずれかに○印をお入れいただきますが、ご希望に添えない場合もございます。ご了承ください。

※託児をご希望の方は事務局に一度お電話を下さい。☎03-3239-5330

※お預かりした個人情報、大会運営にのみ利用し、それ以外で使用することはありません。